

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 株式会社 ポラテクノ

上場取引所 東

コード番号 4239 URL <http://www.polatechno.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 誠

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 大山 高明

TEL 0255-78-4700

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	19,780	24.0	4,427	43.0	4,453	24.7	2,837	23.9
25年3月期第3四半期	15,955	△2.8	3,096	△13.2	3,572	2.3	2,291	2.7

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 5,182百万円 (250.1%) 25年3月期第3四半期 1,480百万円 (△28.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	68.46	67.77
25年3月期第3四半期	55.27	54.37

当社は、平成24年10月1日付にて普通株式1株につき200株の割合をもって株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	33,266	26,774	80.0
25年3月期	28,962	22,446	77.1

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 26,625百万円 25年3月期 22,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.50	12.50
26年3月期	—	6.25	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.25	12.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	13.6	5,400	12.5	5,400	12.4	3,400	11.7	82.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	41,450,000 株	25年3月期	41,450,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	77 株	25年3月期	77 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	41,449,923 株	25年3月期3Q	41,449,994 株

(注)当社は、平成24年10月1日付にて普通株式1株につき200株の割合をもって株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループが関係するLCD業界では、主用途である薄型テレビの需要が低迷しており、大型LCDパネルの需給は緩和、価格は一層軟調に推移しました。しかし、中小型LCDパネルの需要は、スマートフォンやタブレットPC等の高精細のIT機器向けを中心に堅調でした。車載向けLCDパネルについては、欧州の自動車生産は停滞気味でしたが、米国や中国では回復傾向となりました。また、フロントプロジェクターの生産は、欧州向けは軟調でしたが、中国向けは堅調に推移しました。用途別では教育用途が増加傾向となりました。

このような環境の中、当第3四半期連結累計期間の当社グループの事業の状況は、米国等の先進国及び中国経済が底堅く推移していること、また、昨年と比べて円安傾向であったことから、全般的に売上高が増加しました。光学フィルム事業におきましては、車載用LCDパネル向けの温度追従型楕円偏光フィルムや主に産業用や車載用LCDパネルに使用される染料系偏光フィルムの出荷が増加し、売上高も増加しました。精密部品事業におきましては、無機偏光板ProFluxについては、通常の液晶プロジェクター向けに出荷が増加し、売上高も増加した他、デジタルシネマ用も好調で売上高が増加しました。また、X線分析装置部材については、市場動向の影響を受け低調でしたが、円安により売上高が増加しました。

利益面につきましては、次世代製品開発のために研究開発費が増加、また、円安により海外発生費用が増加しましたが、一連の内製化や中国子会社への生産移管による生産コスト削減が増益に寄与しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は197億80百万円（前年同四半期比24.0%増）、営業利益は44億27百万円（前年同四半期比43.0%増）、経常利益は44億53百万円（前年同四半期比24.7%増）、四半期純利益は28億37百万円（前年同四半期比23.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ43億3百万円増加し、332億66百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加16億13百万円、受取手形及び売掛金の増加10億47百万円、有価証券の増加1億87百万円、商品及び製品の増加1億42百万円、原材料及び貯蔵品の増加4億58百万円、有形固定資産の増加9億76百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ24百万円減少し、64億91百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少1億81百万円、長期借入金の減少2億75百万円、賞与引当金の減少1億8百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の少数株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ43億28百万円増加し、267億74百万円となりました。主な要因は、四半期純利益28億37百万円、株主配当金の支払による減少7億77百万円、為替換算調整勘定の増加23億11百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向を踏まえ、平成25年5月8日に公表いたしました平成26年3月期の業績予想を修正いたしました。

当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (4) 追加情報

（連結子会社の事業年度等に関する事項の変更）

従来、連結子会社であるデジマ テックB.V.、デジマ オプティカル フィルムズB.V.、無錫宝来光学科技有限公司、モクステック, Inc. 及びポラテクノ(香港)Co., Ltd. については、連結決算日である3月31日と異なる決算日の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、連結財務諸表のより適正な開示を図るため、第1四半期連結会計期間より、連結決算日である3月31日に本決算に準じた仮決算を行い連結する方法に変更しております。

なお、当該変更に伴う平成25年1月1日から平成25年3月31日までの3ヶ月間の損益については、利益剰余金の増減として調整しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,130,521	8,744,027
受取手形及び売掛金	4,605,306	5,652,568
有価証券	842,429	1,030,295
商品及び製品	1,808,413	1,951,027
仕掛品	1,552,878	1,434,404
原材料及び貯蔵品	1,979,379	2,438,091
その他	973,297	1,092,758
貸倒引当金	△9,735	△29,732
流動資産合計	18,882,491	22,313,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,078,053	4,250,748
機械装置及び運搬具(純額)	3,339,401	3,751,290
その他(純額)	1,483,138	1,874,939
有形固定資産合計	8,900,593	9,876,977
無形固定資産		
のれん	194,209	60,611
その他	755,712	826,424
無形固定資産合計	949,921	887,035
投資その他の資産		
その他	229,426	188,705
投資その他の資産合計	229,426	188,705
固定資産合計	10,079,941	10,952,718
資産合計	28,962,432	33,266,159
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,771,890	2,590,314
1年内返済予定の長期借入金	515,000	495,000
未払法人税等	831,597	845,725
賞与引当金	257,970	149,212
役員賞与引当金	54,127	27,892
その他	1,000,963	1,424,303
流動負債合計	5,431,548	5,532,447
固定負債		
長期借入金	425,000	150,000
退職給付引当金	33,937	44,892
その他	625,763	764,229
固定負債合計	1,084,701	959,122
負債合計	6,516,250	6,491,570

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,095,125	3,095,125
資本剰余金	2,761,941	2,761,941
利益剰余金	18,044,309	20,041,207
自己株式	△26	△26
株主資本合計	23,901,349	25,898,247
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,584,317	726,901
その他の包括利益累計額合計	△1,584,317	726,901
少数株主持分	129,150	149,440
純資産合計	22,446,182	26,774,588
負債純資産合計	28,962,432	33,266,159

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	15,955,163	19,780,722
売上原価	9,245,722	10,820,936
売上総利益	6,709,440	8,959,786
販売費及び一般管理費	3,612,500	4,531,831
営業利益	3,096,939	4,427,955
営業外収益		
受取利息	2,831	9,901
為替差益	454,020	—
その他	37,336	40,853
営業外収益合計	494,188	50,755
営業外費用		
支払利息	8,939	6,065
為替差損	—	16,402
その他	9,426	2,521
営業外費用合計	18,365	24,989
経常利益	3,572,763	4,453,720
特別利益		
固定資産売却益	3	28
持分変動利益	12,549	37,996
特別利益合計	12,552	38,024
特別損失		
固定資産除却損	61,663	45,962
特別損失合計	61,663	45,962
税金等調整前四半期純利益	3,523,652	4,445,782
法人税、住民税及び事業税	1,201,953	1,618,099
法人税等調整額	19,090	△21,928
法人税等合計	1,221,043	1,596,170
少数株主損益調整前四半期純利益	2,302,608	2,849,611
少数株主利益	11,294	11,640
四半期純利益	2,291,313	2,837,971

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,302,608	2,849,611
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△822,450	2,332,430
その他の包括利益合計	△822,450	2,332,430
四半期包括利益	1,480,157	5,182,042
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,468,548	5,149,189
少数株主に係る四半期包括利益	11,608	32,852

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	光学フィルム 事業	精密部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,183,973	6,771,190	15,955,163	—	15,955,163
セグメント間の内部売上高 又は振替高	136,676	—	136,676	△136,676	—
計	9,320,649	6,771,190	16,091,839	△136,676	15,955,163
セグメント利益	1,306,811	1,790,127	3,096,939	—	3,096,939

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	光学フィルム 事業	精密部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,159,046	8,621,675	19,780,722	—	19,780,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	201,052	—	201,052	△201,052	—
計	11,360,099	8,621,675	19,981,775	△201,052	19,780,722
セグメント利益	2,330,504	2,097,450	4,427,955	—	4,427,955

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、従来、「光学部材事業」と「精密加工事業」の2つの報告セグメントとしておりましたが、セグメントの見直しを行い、第1四半期連結会計期間より「光学フィルム事業」と「精密部品事業」の2区分に変更いたしました。この変更は製造工程に基づく製品別のセグメントから、フィルム状製品と基板上形成製品等という製品形態別のセグメントに変更するものであり、この変更によって、セグメント内での製品管理の一貫性を向上させ、当社グループの事業内容をより明確に開示するためであります。

これに伴い、前第3四半期連結累計期間の報告セグメント情報を、変更後の報告セグメントの区分方法により組替えて表示しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。